

新型コロナウイルス感染症対策の注意事項（選手用）

1 大会前

1) 大会申込（大会参加承諾書）

- ・大会申込に当たっては、本人・保護者の大会参加承諾書提出をもって申込できる

2) 体調管理（大会当日の健康チェック表）

- ・大会前2週間における以下の事項の有無確認
 - ア 平熱を超える発熱
 - イ 咳（せき）、のどの痛みなど風邪の症状
 - ウ だるさ（倦怠感）、息苦しさ（呼吸困難）
 - エ 嗅覚や味覚の異常
 - オ 体が重く感じる、疲れやすい等
 - カ 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触の有無
 - キ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - ク 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は、当該在住者との濃厚接触がある場合

2 大会当日

1) 入館

- ・混雑を避けるため、決められた時間に入館するため、早く来ることをないようにしてください。
- ・マスクを必ず着用する
- ・ソーシャルディスタンスを確保する
- ・入口に手指消毒剤を使用し、消毒後入館する

2) 受付

- ・大会当日の健康チェック表を引率責任者または顧問に提出する
- ・発熱や軽度であっても咳・咽頭痛などの症状がある者は入館しない

3) 待機

- ・各学校の決められた場所に、密にならないように待機する
- ・応援は、拍手のみとし自席で行う
- ・他人の物（ラケットやタオル等）に触れない
- ・大声で会話をしたり、密着したりしない
- ・昼食時は対面を避け、会話は控える
- ・体調に変化が現れた場合は、速やかに引率責任者または顧問に報告する
- ・トイレに設置されている、ハンドドライヤーは使用しない
- ・更衣室は密にならないよう注意する
- ・ウォーミングアップのランニングは館内では行わない

4) 試合

【全般】

- ・体育館入退場時には必ず手指を消毒する
- ・ラケット、タオル、ドリンク等、試合に必要なものは各自のバッグ等を持参しコートに入る
- ・トスが終わるまでマスクを着用する

- ・トスや試合終了後の際は審判、相手選手との握手はしない
- ・パートナー同士のハイタッチはしない
- ・試合中に大声を出さない
- ・インターバル中は、コーチとの距離を意識する（最低1m）
- ・チェンジエンスの際は、自分の荷物のみ持って移動する
- ・試合終了後、両者とも次の試合の審判を行う

【勝者】

- ・シングルスは線審と得点板を行う
- ・審判終了後、自席へ戻る

【敗者】

- ・次の試合の審判用紙を本部席（コール）へ取りに行く
- ・ダブルスは次の試合の主審と線審、得点板を行い、シングルスは主審と線審を行う
- ・試合終了後、主審は審判用紙を本部席（記録）へ持っていき、チェックを受け自席へ戻る

5) 試合（審判）終了後

- ・勝者は自席で次の試合まで待機する
- ・敗者は引率責任者または顧問の指示に従い行動する

6) 退館

- ・自席にゴミが落ちていないか確認し、自分で出したゴミを持ち退館する
- ・鼻水、唾液などがついたゴミはビニール袋に入れ、密閉したのち持ち帰る
- ・体調の悪い者は、引率責任者または顧問に必ず伝える

3 大会後（おおよそ2週間）

- ・大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、速やかに引率責任者または顧問にその旨を報告し、濃厚接触者についても報告する
- ・3年生を送る会など、イベントを自粛する